



覆い焼きカラーモードで 画像イメージを 効果的にブレンド

明るさと彩度が大きく変化する「覆い焼きカラー モード」の特性を生かして、イメージを効果的に 変化させてみましょう。

バウンディングボックスに付いたハンドルをドラッグする\*1

元画像を配置する

 新規のRGB画像[1700x1200pixel 350dpi]を開き、イメージ→モード ▶ プロファイルの指定 (CS2以上では編集→プロファイルの指定)を設定します。次に元画像を開き、移動ツールで 新規のRGB画像に対して元画像をドラッグ&ドロップ後、編集→変形 ▶ 拡大縮小を選択、 ハンドルを移動して元画像をトリミングします。



このドキュメントの カラーマネジメントを行わない (元画像と同じプロファイルを指定します)



※1 shiftを押しながらドラッグすると、比率を保ったまま画像の拡大/縮小ができます。



④ レイヤー→画像を統合を実行後、レイヤー→レイヤーを複製を実行します。
③ 商用 複製したレイヤーに対して、フィルタ→ぼかし▶ぼかし(移動)を適用します。





角度:0 距離:999



<mark>レイヤー→新規レイヤー</mark>を実行します。次に、ツールボックス下の **■**」をクリックして、描画色 と背景色を初期設定に戻した後、フィルタ→描画 ▶ 雲模様 1 を実行します。



新規レイヤーを作成

「雲模様1」を実行



-描画色と背景色を初期設定に戻す